

ひめじ 婦人ひめじ

平成26年8月

編集・発行
姫路市連合婦人会
会長 岩田稔恵

姫路市本町68番地290
イーグレひめじ3F
TEL (079) 224-2401
FAX (079) 224-2402



8月2日(土)、姫路お城まつり2日目の総おどりに姫路市連合婦人会から会員約150名が真っ赤なハッピー姿で参加しました。
櫓の上で唄われる播州段文音頭に合せて、市内の各種団体総勢約2,000人とともに総おどりを披露しました。



来年3月の姫路城大天守グランドオープンに向けて、いろいろな行事も予定されており、お城の女王としての出番がますます多くなり忙しくなると思いますが、がんばっている姿を陰から見守りたいです。

7月18日(金)、第47代姫路お城の女王に決まった瓦井瞳子さん、永井成美さん、山崎由貴さんの3人が婦人会事務局を訪ねて来られました。
岩田会長らを前に3人は「姫路を愛し、姫路をPRしていきたい。」と熱く語られ、時間の経つのも忘れるぐらい、楽しい一時となりました。





6月21日(土)、山田公民館の谷川博昭館長を含む13人で校区内にある特別養護老人ホーム「キャッシル真和」の見学会を行いました。

収容人数約125名の施設に入館し、明るく大きな吹き抜けのあるロビーから3階に上がるとデイサービスセンターがあり、多くの方が談話をされていました。利用者の方にもお話を聞かせてもらえ



▲皆さんお元気で生き生きとされていましたよ

て、和やかな雰囲気が出印象に残った見学会でした。

(井上早苗)

山田校区

キャッシル真和見学会

4月27日(日)、魚吹八幡神社にて、坂上子ども祭りが賑やかに行われました。子供会が主体となり、自治会や老人会、婦人会、屋台世話人会、若中、青年団など地域の各種団体が協力し合って春の子ども祭りが盛大に行われ、楽しい一日となりました。

婦人会は、前日から300人分のカレーを炊き込み、当日は見に来た人たちも含め、



▲みんなでワイワイ!

大勢にカレーを振舞いました。地域が一体となった行事になりました。(和田美恵子)

旭陽校区

子ども祭りカレー作り



▲中寺A(Aブロック優勝)



▲広峰北平野(Bブロック優勝)



▲旭陽(Cブロック優勝)



▲網干大江島(Dブロック優勝)

6月28日(土)、姫路市立総合スポーツ会館において、石見市長、八木市議会議員、松本衆議院議員、姫路ケーブルテレビ 阿部部長、有馬顧問を迎えて、第28回婦人会バレーボール大会を開催しました。

総合優勝(姫路ケーブルテレビ杯)は旭陽チーム、2位は中寺校区Aチームに決まり、来る9月21日(日)、高砂市総合体育館にて行われる県大会に出場することになりました。多くの皆さんの応援をよろし



くお願いします。

第28回姫路市連合婦人会 バレーボール大会

	優勝	準優勝	3位	総合優勝	県大会出場
Aブロック	中寺A	勝原エルモ	広峰梅ヶ谷	旭陽チーム	旭陽チーム 中寺Aチーム
Bブロック	広峰北平野	勝原丁	中寺B		
Cブロック	旭陽	豊富砂川	豊富岩屋		
Dブロック	網干大江島				



▲汗にまみれて戦いました!

ることができ、楽しませていただいたことに感謝します。

選手の皆様、本当にお疲れ様でした。

(谷川和子)

勝原校区



▲歳を重ねても心は歴女

暮らしと役割が感じられました。日本の今の時代は、どのような人形となつて飾られるのかと想像をかきたてられました。

(東山昌代)

城西校区

人形に魅せられて!!





6月22日(日)、第2回生活学級を税理士の毛利恵行先生を講師にお招きして開催しました。「知らない人は損をする」世の中を生きている私達です。年金・贈与税・相続税に関するお話で、難しいテーマでしたが、手作りの冊子を中心に大変わかりやすい講座となりました。また、ご自身の体験から「限られた人生、

税(年金・贈与税・相続税)のお話

余部校区



(大勢美智子)

今を精一杯生きる」「自分の幸せは自分でつかむ」など、いろいろな面で心に響いた学びの一時でした。

▲自分の幸せは自分でつかむ!

生活学級として、4月27日(日)に「歩こう会」、5月21日(水)に「パン作り」、7月13日(日)に「知って得する税の話」と3回開催しました。「パン作り」の前には姫路市消費生活センターの桑井所長に来ていただき、消費についてのお話をいただきました。2グループに分かれて、カルタ取りをしながら、1枚1枚事



▲何故か楽しそう!!

例をあげての説明で、とてもわかりやすかったです。高齢者の方々が、詐欺に遭わないように少しでもお手伝いできればと思います。

(岩田稔恵)

美味しいコーヒーの淹れ方を学ぶ

5月10日(土)、「ふれあい教室」で、自家焙煎珈琲房ロースタリーの石井隆一先生をお招きして、ペーパードリップでのコーヒーの淹れ方を楽しく学びました。

まず、スライドを見ながらコーヒーの歴史や有名な豆の産地の紹介があり、皆さん熱心にメモを取られていました。その後の実践では、教え

船津校区



▲マスター美味しいコーヒーを一杯

ていただいた通りに何度も淹れていると、蒸らし等のコツが掴めるようになりました。甘い香りの中で、有意義な一時を過ごせました。

(柴田美鈴)

「いきいき百歳体操」を体験

5月29日(水)、水上公民館で、第2回生活学級として地域包括支援センターの職員をお招きし、「健康講座」を行いました。

老後に備えて、介護保険の

水上校区



▲肩こりも解消?

学習と、姫路市で普及中の「いきいき百歳体操」を体験しました。週に1回続けることで、筋力がつき、交流の場にもなるとのことでした。継続は力なり。まずは5人からやってみませんか。

(豊田多恵子)

ふれあい喫茶みぞぐち

中寺校区



▲5月は4人の男性アカペラコーラスを楽しみました

モーニングセットと、舞台上で催されるお楽しみ演芸会が大好評です。

4月に姫路ケーブルテレビの取材があり、5月の放送をご覧になった方々から問い合わせが相次ぎ、6月の喫茶はこれまでになく大盛況でした。

月に一度ですが、地域の皆さんから「大変楽しみにしている」と喜ばれています。

(河南眞稚子)

認知症と上手に付き合うために

四郷(見野)校区

7月13日(日)、指導者講習会が行われました。今回は、認知症についての知識を学び

わせを終えると、一安心とばかりにおしゃべりが絶えませんでした。

(竹中安美)



▲熱心に耳をかたむけて

5月8日(木)、姫路市地区赤十字のつどいがあいまつせホールで開催されました。姫路市赤十字奉仕団から多数の会員が参加しました。はじめに山水理事が赤十字奉仕団員の信条を朗読した後、来賓挨拶、姫路市地区長(姫路市長) 挨拶に続き、姫路市赤十字奉仕団の岩田委員長が人々

のためによりよい奉仕活動ができるように手をつないでいきますと力強い挨拶をしました。その後、ビデオ「ひょうごの赤十字2013」の上映とユーラシア21研究所の吹浦忠正理事長による講演「東日本大震災から見る災害時支援の在り方について」がありました。



日頃から震災に備えての心構えが大切だと痛感しました。

地域啓発講演会 男女共同参画

6月4日(木)、婦人会活動室において地域啓発講演会を開催し、県立男女共同参画センターの川村貴子所長から「男女共同参画社会づくりに向けた取り組み」について講演いただきました。男女共同参画社会基本法の制定後、女性就労に対する意識が向上する反面、職場における不平等感、家事・育児の女性負担に変化は見られず、今後、出産の高齢化による子育てと介護時期の重複、少子高齢化等の課題が山積みではあることから、男女が社会の対等な構成員となるよう個々が意識することが大切であると強調されました。



▲一生懸命 男女参画を理解

「廣峯神社」めぐり

7月6日(日)、黒田官兵衛ゆかりの廣峯神社を訪ねました。大鳥居を出発し、ボランティアガイドの説明を聞きながら、1時間程散策しました。歴史ある、スケールの大きい神社でした。



平成26年度 姫路市地区赤十字のつどい



翌日、小雨降る中、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の主人公で姫路市出身の黒田官兵衛のお墓にお参りした後、福岡県地域婦人会連絡協議会を訪問し、意見交換・交流を行いました。多くの特産品を生み出し、会員が楽しみなが



ら活動する同連絡協議会の取組は、今後の連合婦人会活動の大変参考になりました。

理事研修

6月16日(月)・17日(火)、姫路市連合婦人会理事研修として福岡県の視察を行いました。

初日は、門司港レトロにある三井倶楽部で昼食の後、周辺を散策し、その日は筑紫野市にある大丸別荘に宿泊しました。



7月29日(火)、姫路市市民会館において、兵庫県連合婦人会による平成26年度兵庫県婦人大会が開催されました。県内各地からの参加者800名で会場がいっぱいになりました。

大会は、姫路市立広嶺中学校コロシアムによる合唱で始まり、北野県連合婦人会長挨拶、来賓挨拶、県連合婦人会会員表彰に続き、井戸敏三県知事による講演がありました。



兵庫県婦人大会

今後の活動予定

- 8月15日(金) 姫路市戦没者追悼式
- 9月21日(日) 兵庫県婦人バレーボール大会
- 9月27日(土)・28日(日) ひめじ環境フェスティバル
- 10月3日(金) 日本赤十字奉任団災害訓練
- 10月25日(土) 女性文化大会
- 10月26日(日) 全国太平洋戦没者追悼式
- 11月15日(土)・16日(日) あいめっせフェスティバル
- 11月26日(水) 姫路同和教育研究大会(飾磨西中学校)
- 12月3日(水) 消費生活公開講座 講師(いちのせかつみ氏)

食と農を楽しむ見学会

広峰校区

6月26日(木)、第2回生活学級として「走る県民教室」を利用して、39名の参加で、兵庫楽農生活センター、明石魚の棚、マリニピア神戸へ行きました。

兵庫楽農生活センターでは、園内や周辺で生産された新鮮な旬の食材のブッフェランチをいただいたほか、きのこ館にて菌床しいたけの収穫



体験をし、収穫したしいたけをお土産にいただきました。その後、魚の棚とマリニピア神戸で買い物を楽しみ、無事帰路に着きました。

(池内恵子)

▲きのこ館にて

生活学級開講式と講演会

城北校区

6月10日(火)、生活学級開講式と講演会を開催しました。開講式の後、藤本医院の藤本雅人院長を講師にお招きし、健康について講演をしていただきました。関心の高いテーマなので、多くの出席者で会場は一杯になりました。日々健康に過ごすためのバランスのよい食事、歩くことの大切さ、ピロリ菌について学びま



▲「健康でないと長生きできへんなあー」

消費者啓発街頭キャンペーン

さいました。

「消費者の日」である5月30日(金)、山陽百貨店前で消費生活センターの啓発活動を行いました。

「消費生活上のトラブルについては消費生活センター(☎221・2110)に相談してください。」と書かれた、ポケットティッシュを配り、啓発活動をしました。しろまるひめの応援もあり、たくさんの方が足を止めてくだ



▲しろまるひめと一緒に

生活学級

網干校区

6月25日(木)、生活学級を開催しました。まず、姫路市消費生活センターの桑井所長による講座で、悪徳商法にひっかからないために私たちができる予防法についてお話いただきました。

その後、NPO法人美メイクアクトレスの大地良枝理事長による講演があり、「私たちの体の健康は、心と体のバ



ランスが一致することが大切である」「外見を変えていくことで心の在り様が変わることもある」ということで、5歳若返る顔の筋肉の体操と化粧法を教えていただきました。楽しい一時でした。

(清水貞子)

▲皆真剣です



「社会を明るくする運動」街頭広報活動に参加しました。

「更正保護の日」である7月1日(火)、午前10時からJR姫路駅周辺・山陽姫路駅周辺・御幸通りで、保護司の方々と一緒にポケットティッシュを配り、啓発活動に私達も参加しました。



▲今年、初参加



あいめっせだより

性と生殖に関する健康と権利 (リプロダクティブ・ヘルス/ライツ) の確立について

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」という言葉をご存じでしょうか？

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」は、「性と生殖に関する健康と権利」と訳されますが、1994年にカイロで開催された国際人口・開発会議において提唱された概念で、今日、女性の人権の重要な一つとして認識されるに至っています。

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の中心課題には、いつ何人子どもを産むか産まないかを選ぶ自由、安全で満足のいく性生活、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどが含まれており、また、思春期や更年期における健康上の問題等生涯を通じての性と生殖に関する課題が幅広く議論されています（内閣府男女共同参画局ホームページ「男女共同参画関連用語」より）。

具体的には、「リプロダクティブ・ヘルス」（性と生殖に関する健康）とは、「人間の生殖システム、その機能と（活動）過程の全ての側面において、単に疾病、傷害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることを指す」とされており、また、「リプロダクティブ・ライツ」（性と生殖に関する権利）とは、全てのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、並びに出産する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという基本的権利、並びに最高水準の性に関する健康及びリプロダクティブ・ヘルスを知る権利」とされています（内閣府「第3次男女共同参画基本計画」より）。

姫路市では、「姫路市男女共同参画プラン2022」において、「生涯を通じた心身の健康づくり」を基本目標の一つとし、その中で、発達段階に応じた適切な性教育を行うとともに、若年層も視野に入れて、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の考え方の普及を図り、「性と人権」に関する意識を啓発し、デートDV予防に関する対策も講じていくこととしています。

そして、本年度も「女性の心とからだセミナー」を開催するなど、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の考え方への理解を深めるほか、とくに高校生等を対象としたデートDVに関する「出前講座」を実施する中で若い世代への意識啓発を図ることにより、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の確立に向けて取り組むこととしています。

なお、姫路市では、DV予防のための啓発冊子『まず知ることから始めませんか？～ドメスティック・バイオレンス（DV）～』を作成していますが、この度、改訂（平成26年6月）し、病院等関係機関において配布しています。姫路市男女共同参画推進課ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

ホームページ http://www.city.himeji.lg.jp/s30/2870803/_9471/_8945.html



6月22日(日)から29日(日)まで、JR姫路駅ビル「ピオレ姫路」の壁面が、姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”のイメージカラーであるピンクを基調としたプログラムでライトアップされました。

これは、「ピオレ姫路」の協力を得て、「男女共同参画週間」（6月23日～29日）に合わせ、実施したものです。